

令和 6年度予算見積調書

課室名：産業創造課
 担当名：総務・企画担当
 内線：3917

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P28	自動車サプライヤー競争力強化事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費	
事業期間	令和3年度～ 令和7年度	根拠 法令	なし			針路 分野施策	11 1102	稼げる力の向上 変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援	SDGsゴール 9 SDGsターゲット 9-5
1 事業概要	脱炭素化や急激なEVシフトを背景に、産業構造や市場ニーズが急速に変化する中、業態転換や新分野への進出を目指す県内企業の取組を支援するため、コーディネーターによる相談やマッチングなどを実施する。 ア 事業多角化支援事業 19,979千円 イ 自動車サプライヤーへのCFP対応支援 1,226千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 事業多角化支援事業 19,979千円 県公社内にコーディネーターを設置し、技術相談などの伴走型支援や、技術動向などを発信するための研究会の開催、マッチングによる販路開拓支援などを実施する。 イ 自動車サプライヤーへのCFP対応支援 1,226千円 CFP(カーボンフットプリント)について、他社に先駆けてCFPの算定に取り組むことにより県内企業の機会損失を最小限に食い止める。 (2) 事業計画 ア 事業多角化支援事業 (ア) EVシフト対応計画の策定支援 (イ) マッチングコーディネーターによる支援 (ウ) EVメーカー等との集団マッチングイベントの開催 (エ) 販路開拓支援 イ 自動車サプライヤーへのCFP対応支援 CFPの必要性に関する経営層向けセミナーの開催や社内のCFP対応を推進する担当者「CFP算定リーダー」の育成を促すセミナーを実施する。 (3) 事業効果 新分野への転換、参入を目指す中小企業を支援することにより、新技術・新産業が創出され本県産業の活性化を図ることができる。 【活動指標(アウトプット)】 要支援企業数:100件、相談件数:900件、マッチング件数:60件、業態転換伴走支援数:20件 【成果指標(アウトカム)】 EVシフト対応計画策定件数(30件/年) 支援を受け入れ何らかの解決を見た件数(5件/年) (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況(公財)埼玉県産業振興公社、民間企業と連携して実施する。					
2 事業主体及び負担区分(県10/10)									
3 地方財政措置の状況	なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.7人=6,650千円								
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	21,205							21,205	11,092
前年額	10,113							10,113	

事業内訳書

事業名	自動車サプライヤー競争力強化事業		
単位事業名	事業多角化支援事業	予算額	19,979千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	19,979	9,866	
合計	19,979	9,866	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	108	108	県職員旅費2人×36回分
負担金、補助及び交付金	19,871	9,758	埼玉県産業振興公社への補助金 (事業多角化支援事業)
合計	19,979	9,866	

単位事業名	自動車サプライヤーへのCFP対応支援	予算額	1,226千円
-------	--------------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,226	1,226	
合計	1,226	1,226	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	27	27	県職員旅費 2人×9回分
負担金、補助及び交付金	1,199	1,199	埼玉県産業振興公社への補助金 (自動車サプライヤーへのCFP対応支援)
合計	1,226	1,226	